



# 下東条小学校

学校だより 3月号(学校評価編)



令和4年3月1日

## 学校評価の結果について(ご報告)

学校長 田中 直樹

本校校木「しだれ柳」や卒業記念樹「白木蓮」の枝々に新芽が芽吹き、校庭にも春の彩りが感じられるようになってきました。保護者の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本校の教育活動に深いご理解と温かいご支援をいただきありがとうございます。下東条小学校は、教育目標である『たくましく、こころ豊かに生きる子の育成—強い子・正しい子・仲のよい子—』の教育活動を基盤に、昨年度に引き続き今年度も、『笑顔と規律・「こころ豊かな児童の育成」—自ら学び、夢や希望を持って共に生きる集団づくり—』を重点目標にして取り組んでいます。元気で明るく笑顔あふれる児童を育てると共に、規律ある集団づくりを進め、友だちとより多くの経験・体験を通して、心豊かな感性を育み、児童や保護者の皆様にとって魅力ある校風づくりを推進しています。



しかし、今年度も、新型コロナウイルス感染防止対応による諸行事の中止や授業内容にも様々な制限が加わり、通常の教育活動を行うことができませんでした。ただ、感染がやや落ち着いた2学期に、実施方法を変更しながら大変過密な行事日程となりましたが、保護者や地域の方々のご理解ご協力のもと、2年ぶりの行事も含めいくつか行事を実施することが出来ました。それらの行事を通して子供たちは大きく成長し、自信にもつながっています。来校いただいた方々からも、多くの励みや温かい言葉をいただき感謝しております。

さて、先般、保護者の皆様に本校の教育活動の学校評価にご協力いただき、その結果がまとまりましたので紙面にてご報告いたします。今年度も、コロナ禍で十分な交流や情報提供を行うことができない中でしたが、丁寧な回答ありがとうございました。



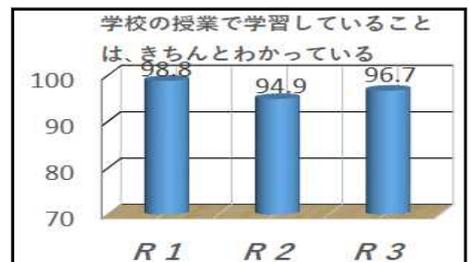
今後も、学校・家庭・地域との連携を密にし、児童が心豊かに成長できる環境づくりを目指し努力していきますので、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。

## アンケート結果について

回答いただいた評価 A(そう思う) B(ややそう思う) C(あまり思わない) D(思わない)のうち、A+Bの数値(%)を達成率として表やグラフで表示しています。(回収率 児童100% 保護者96.7%)

### 1 学校生活や学習について

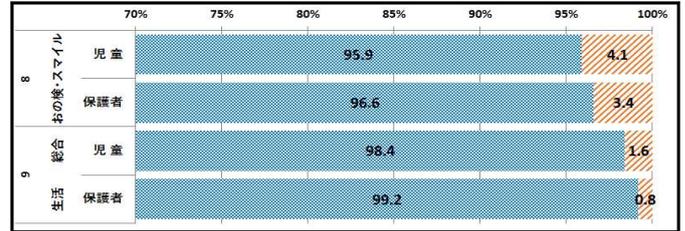
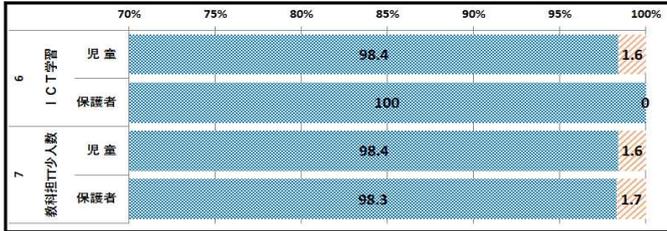
	アンケート項目 (児童アンケート結果)	R1	R2	R3
1	学校での生活は楽しい	95.7	97.1	96.7
2	毎日、早寝早起きや忘れ物をしないように努力している	93.9	93.5	91.9
4	学校の授業で学習していることは、きちんとわかっている	98.8	94.9	96.7
1保	子どもは、学校生活が楽しいと感じている (保護者アンケート結果)	93.3	94.4	95.8



昨年度に続きコロナ禍の影響を心配していましたが、楽しい学校生活を送ることができている児童が多く見られ、保護者からも同様の感想を得られました。生活や学習面でも、制限はありましたが休校等なく継続した指導で定着が見られます。引き続き学力保障を行っていきます。

## 2 学校での学習について

	アンケート項目 (今年度の児童・保護者アンケート比較)	児童	保護者
6	教科書や黒板だけでなくICT機器を使った学習はわかりやすい	98.4	100
7	担任とちがう先生が教えたり、少人数での授業も勉強しやすい	98.4	98.3
8	おの検定やチャレンジ教室の学習で、国語や算数がよくわかり基礎学力がついた	95.9	96.6
9	総合的な学習や環境学習、生活科の学習に、興味関心がある	98.4	99.2
10	外国語(英語)活動や外国の人と交流する学習は、楽しい	89.4	98.3

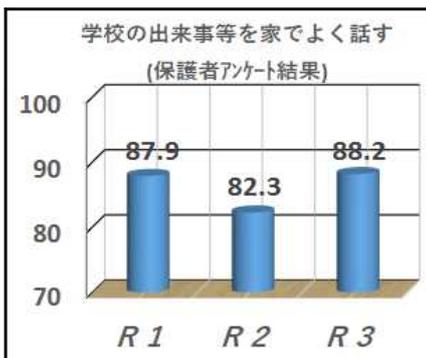
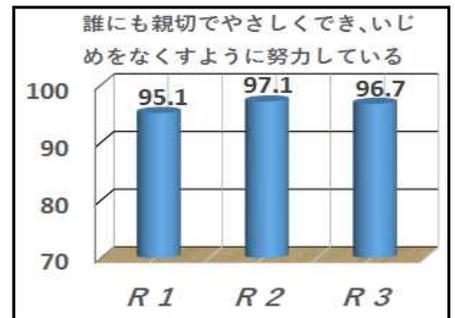
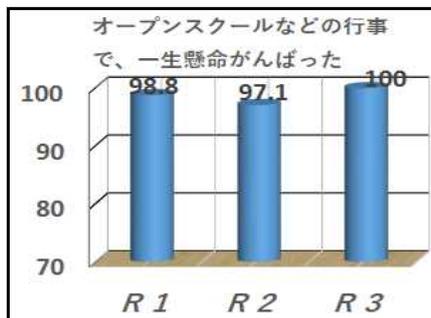
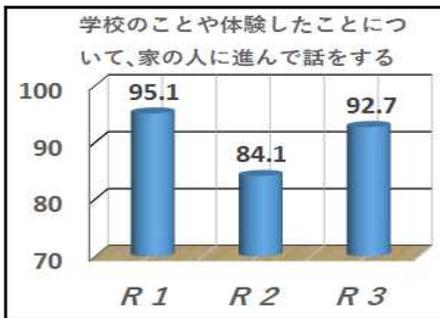


- 今年度からGIGAスクールプロジェクトとして一人1台PCが導入され、子供たちが主体的に調べ学習やPCを利用したまとめ学習に取り組んで成果を上げています。全教室に設置された大型モニターを活用し視覚的な情報を通しての学習にも高評価を得ています。しかし、おの検定や放課後補充学習(スマイルチャレンジ)等の基礎基本の繰り返し学習に対して、若干評価が下がっています。おの検定を通して身につく力は、将来、生活していく上で大変重要な基礎基本となります。補充学習も含め、自ら学習に取り組める児童の育成に努めていきます。
- 総合的な学習や環境学習・生活科学習は、コロナ禍でしたが、里山探検や大豆栽培・しめ縄作り等、地域ボランティアの方々の協力を得ながら今年度も実施することができ、高評価を得ています。これからも地域に支えられている学校としての感謝を忘れず継続していきます。
- これからのグローバル社会に向け、外国語活動が本格的になってきています。内容が難しくなり少し苦手意識を感じている児童もいますが、国際交流活動等を通して興味を高め、英語でのコミュニケーション力の充実を図っていきます。



## 3 コロナ禍での意識変化について

	アンケート項目 (児童アンケート結果)	R1	R2	R3
13	学校であったことや体験したことについて、家の人に進んで話をする	95.1	84.1	92.7
15	オープンスクールなどの行事で、一生懸命がんばった	98.8	97.1	100
12	誰に対しても親切でやさしくでき、いじめをなくすように努力している	95.1	97.1	96.7
16	学校は、安全で、安心して勉強や生活ができると思う	96.3	98.6	96.7
13保	子どもは、学校での出来事等を家でよく話す (保護者アンケート結果)	87.9	82.3	88.2

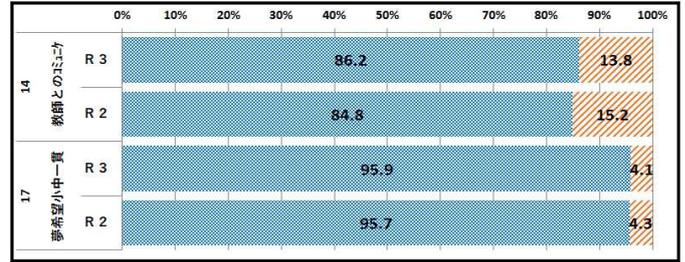


上記⑬⑮の2項目は、昨年度感染防止対応で行事の中止や縮小があったためか、肯定的評価が下がって気になっていた項目です。今年度は、実施方法等を変更しながら行事や体験活動をできる限り開催する方向で取り組み、肯定的評価が児童・保護者とも上がりました。今後も感染防止対策の徹底と実施方法等の工夫を行い、開催を目指していきます。また、⑫⑯項目もコロナ禍だからこそ、より一層、偏見や差別で人をいじめたりすることがないように、人権意識や思いやりの心、学校の安全・安心の向上に努めていきます。



## 4 昨年度からと今年度新たに追加した項目等について

	アンケート項目 (児童アンケート結果)	R2	R3
3	友だちや先生、保護者や地域の方にあいさつができています	96.4	98.4
5	学校の授業に集中して取り組んでいる	95.7	96.7
14	学校の先生に、何かあればすぐに話をしたり進んで相談している	84.8	86.2
17	夢や希望を持ち、それに向かって頑張っている	95.7	95.9



昨年度から新たに学校評価アンケートに追加した4項目ともに向上の跡が見られます。

- 児童の校内でのあいさつは大変良くなってきています。また、昨年度課題であった家庭や地域でのあいさつも右グラフのように良くなっていることがうかがえます。引き続き、どこでも誰にでも気持ちの良いあいさつができるように指導していきます。
- 『学習規律態度』も、PCやICT機器の有効活用等も含め落ち着き集中して授業にのぞめています。ただ、保護者からの肯定的評価が低く、次年度こそオープンスクール等で、学校での様子を見ていただく機会を増やしたいと思います。
- 『教師とのコミュニケーション』でも、若干評価が上がりました。しかし、児童と教師との思いに差異があり、教師からのきめ細かい働きかけや相談しやすい環境作りに努めます。
- 『夢や希望・目標を持ち、それに向かって頑張っている』では、児童が95.9%の肯定的評価でした。コロナ禍により2年続きの制限ある生活で心配していましたが、保護者や地域の方々への支えもあり、明るく元気に過ごせています。学校としても、今年度の重点目標である『夢や希望を持って共に生きる』魅力ある校風づくりを推進していくと共に、小・中学校9年間を通して「人としての基盤」を作り上げる小中一貫教育を進めています。



	アンケート項目 (今年度の児童・保護者アンケート比較)	児童	保護者
11ア	毎日、家庭学習をしている ※保護者は、家庭でも学習に取り組んでいる	95.9	78.8
11イ	ゲーム・スマホの4つのルールを意識して守っている	89.4	60.5

今年度『11イ』を新たに追加しました。学校だけでなく繰り返しお願いしていますが、脳の成長発達が著しい小・中学生時代に、スマホやゲームの長時間使用は、脳や心身の発達を阻害し、学習の定着に大きく影響します。今回のアンケート結果からも、児童と保護者の見立てに大きな差異が生じ、懸念される所です。学校でも呼びかけしていますが、ゲーム・スマホの使用に関しては保護者の皆様のご協力が必須です。子供たちの将来のためにも、1日1時間以上は使用しないように、ご家庭での指導をよろしくお願いいたします。

<b>ゲーム・スマホの4つのルール</b>	①夜9時以降は使わない。	②使用しているのは一日60分まで
	③個人情報発信しない。	④悪口を書きこまない。



## 児童・保護者の声および学校関係者評価委員から

- 【児童】**
- ・うんどうかいや学しゅうはっぴょうかいやマラソンたいかいをがんばりました。(1年)
  - ・おはなしをよくきけています。かん字やカタカナをきれいにかけています。(1年)
  - ・マラソン大会ではしるれんしゅうをいっぱいした!(2年)
  - ・1年生がきてからやさしく声をかけたり、なまえをよんであげている。(2年)
  - ・さんすうのノートをかくのとはっぴょうをがんばった。(3年)
  - ・自分の字がきれいになってかわったなあーと思いました。(3年)
  - ・3年のころよりもみんなにやさしくし、勉強も運動も3年生のときよりもせいちょうした。(4年)
  - ・前まで、わからない問題があったけど少しずつ解けるようになってきているのが、成長していると思いました。4年生になって自信を持って発表できるようになった。(4年)

- ・みんなと前より協力ができるように成長しました。(5年)
- ・協力したり、自分で積極的に行動できる自分に成長したと思います。(5年)
- ・最高学年になって、自分からすすんで動けるようになりました。他にも、友達困っていたら声をかけて助けることができました。(6年)
- ・前よりも勉強が難しくなったけど、家でしっかりと復習することが増えたので良かったです。これからも最高学年として頑張りたいと思いました。(6年)



## 【保護者】

- ・お手伝いを進んでしてくれるようになりました。最近は朝の用意が早くできるようになってきました。(1年)
- ・入学した当時から見てもとても成長したと感じるとともに、まだまだ色々な事への不安というのは日々尽きないものです。(中略)そんな中子供から「今日は〇〇があってなあ～楽しくできたよお～」と聞くことができホッとすることもあり、そんな子供の成長がうれしく思います。(1年)
- ・少しずつ自ら取り組む意欲が出てきたように思います。まだまだぼーっとすることが多いですが努力する姿勢を大切に見守りたいと思います。(2年)
- ・1年生の時にくらべて忘れものをして帰ってくるのが減ったと思います。でもまだまだなので少しずつ成長していけたらと思います。(2年)
- ・苦手なことにもやらないといけないと思うようになってきたと思います。時間がかかっても途中で逃げなくなりました。(3年)
- ・次の日の学校の用意を言われなくても完了させていたり、宿題でわからない時はできるまで頑張っていて考えたりと一人で考え行動する事が増えたように思います。(3年)
- ・去年までよりも調べ学習をする機会が増えたように思います。自分で1つの事に対し、しっかり調べることにより、より理解が出来ている様に思います。(4年)
- ・よく学校のことを話してくれて、充実しているんだなあと感じます。(4年)
- ・いつも楽しく学校で過ごしているようです。(中略)学校全体の雰囲気はどうかかなと(コロナであまり学校に行かないので)思います。元気で通学してくれることが、まずは大切と思っています。(4年)
- ・本当に仲の良い子に恵まれた環境で、たくましく元気で明るく笑顔があふれる学級づくりを進めていただける事に安心の声を聞く機会があります。(5年)
- ・児童の目線に合わせた正しい教えを指導してくださり、何より子どもたちが先生への安心感と信頼を共有しているように思います。(5年)
- ・少しずつ自分から進んで取り組み出来るようになってきている。学校で学んだことの復習が出来ていないことを心配しています。(5年)
- ・自分で予定を決めて、学習できている所に成長を感じます。(6年)



## 【学校関係者評価委員会からのご意見】

- 登校の様子も、朝しっかりとあいさつをしてくれて、元気一杯です。
- 毎朝、集合場所で子どもたちの朝の様子を観察しながら、「あいさつ運動」をしています。どの子も朝の挨拶ができるようになりました。
- オープンスクールを参観して、子供達が興味関心を持って学習できるよう、授業も工夫されており、先生方の指導や支援がしっかりと出来ていると感じた。校舎も片付けや美化にも気をつけて下さっていることがよくわかります。
- 児童の学習意欲、生活態度、そして教師の支援及び学校環境整備や安全面における危機管理等に対する保護者の評価は、どの項目も好意的な反応の比率が高い。これは、とても素晴らしいことです。教師集団のまとまりを感じました。
- 学習発表会では、皆とても頑張っていて取り組んでいたのが、感心しました。各年齢、学年ごとにいろいろ工夫されていることがよく分かり、子供達も1つの目標に向かって取り組む姿がとても素晴らしいです。
- 学習発表会のリハーサル風景を参観しました。コロナ禍にあっての行事の開催は気をもまれたことと思いますが、児童の体育館での座り方、入退場の仕方等よく配慮されていました。児童の鑑賞の仕方も素晴らしかったと思います。先生方の動きも機敏で見ていて気持ちよかったです。
- コロナの収束が見通せない時に、運動会、修学旅行、学習発表会等の行事を行うことは、大変なご苦労や決断があったことでしょう。よかったなと思っています。子どもたちも教師も「学校行事」で大きく成長します。参観者、観客、保護者を意識しながら、自分を表現することは、大きな力になると思います。
- 少しずつ行事も再開され、子供達もいきいきとした生活を取り戻しつつある中、様々な適した取り組みがなされ、その成果が結果としてあらわれているように思いました。
- 保護者の皆様と共に、更なる協力・連携を大切にしながら、引き続き、下東条小学校の良さ・特性を生かした取り組みが続けられると良いのではないかと思います。

保護者アンケートにご協力いただきありがとうございました。今年度もコロナ禍のため、本アンケート結果で特に懸念していた項目が、児童・保護者とも概ね良好だったことに安堵すると共に、保護者の皆様方のご理解ご協力に感謝しております。この度の保護者の皆様からの評価結果やご意見を真摯に受け止め、今後の本校学校教育に生かして参りますので、より一層のご支援ご協力をよろしくお願い致します。

